



2021年 3月

ココねっと

佐野市市民活動センター情報紙

第58号

〒327-0003 栃木県佐野市大橋町 3211-5 TEL/FAX 0283-20-5166 E-mail sanosc@sctv.jp

ホームページ <http://www.kokonet-sano.jp/>

## シトラスリボンプロジェクト

### ～西中の皆さんと～



シトラスリボンプロジェクトとは、コロナ禍での差別や偏見をなくし、誰もが暮らしやすい街をつくろうと愛媛で始まったプロジェクトです。コロナウイルスに感染しても、地域のなかで笑顔の暮らしを取り戻せることを願うこのプロジェクトにココねっとは賛同し、手作りのシトラスリボンを作成し自由にお持ち帰りいただきました。

同じように、このコロナ禍において自分たちにも出来ることはないかと、自主的に考え取り組まれていた西中学校生徒会の皆さんから、シトラスリボンの作り方を生徒に紹介してくれないかとのお話があり、学校を訪問する機会をいただきました。

いざリボン作りが始まると、コツを掴んで一回で完成させる生徒もいれば、苦戦しながら何回も挑戦する生徒もいました。明るい雰囲気の中皆さんが互いに教え合い、支え合いながら取り組んでいる姿が印象的でした。

この一年、学校でもたくさんの制約や苦労があったことと思います。それでもそれを悲観するのではなく、自分たちに出来ることを考え、実行し、周りの大人たちを繋いでいく生徒の皆さんに多くの事を教わりました。卒業や進級を迎える皆さんにとって、シトラスリボンプロジェクトが少しでも良い思い出として残ることを願っています。



シトラスリボン作りに挑戦する生徒の皆さん

# ここねっと利用者アンケート結果



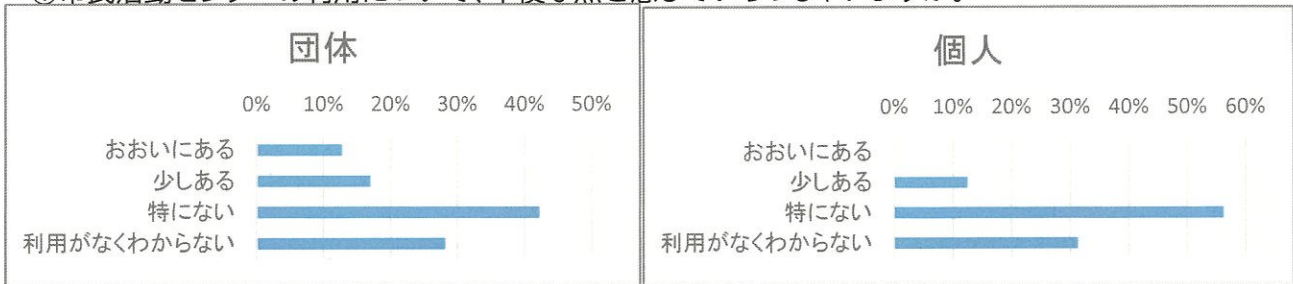
市民活動センターでは毎年登録団体・個人を対象に利用者連絡会を実施しております。しかしながら今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、利用者連絡会を一堂に会して行うことができませんでした。

そこで、市民活動センターの運営や今年度の活動について利用者の皆様の率直なご意見を伺い、今後のセンター運営に活かしていくため登録団体・個人の皆様にアンケートをお願いしました。

回答率 団体 55% 個人 26%(令和3年3月5日現在)

## 1 今年度(令和2年4月～)における市民活動センターの利用に関してお尋ねします。

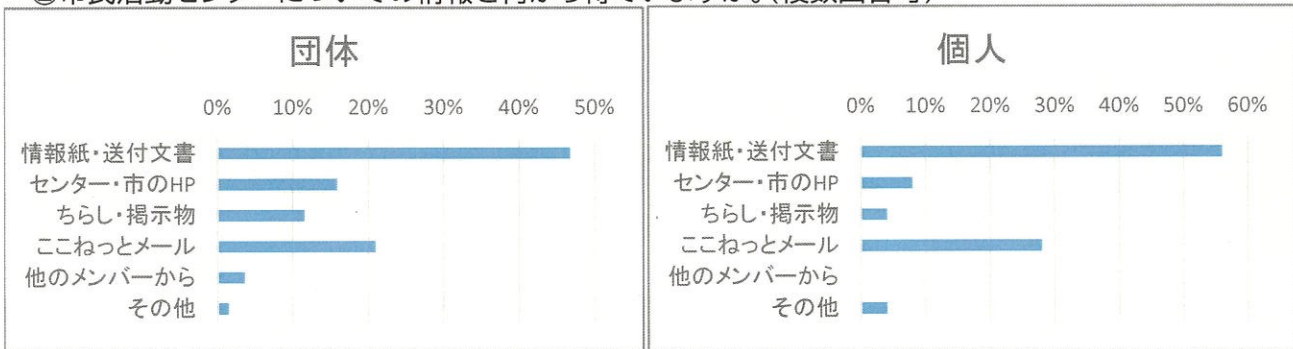
### ①市民活動センターの利用について、不便な点を感じていらっしゃいますか。



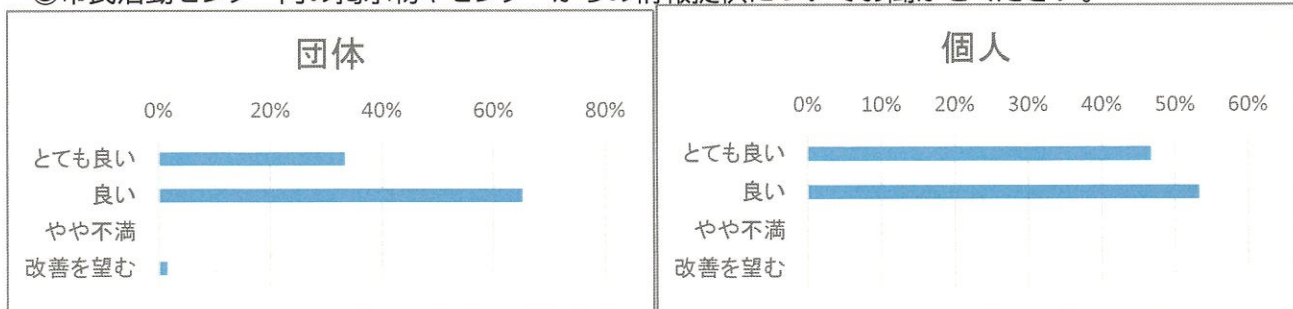
#### 〈主な意見〉

- ・印刷機が使えなくて不便だった。
- ・コロナ禍における施設の人数制限で、サークルの全員が集まれない。対応できる部屋、場所又は他に何か対応策があればいい。
- ・講座、総会など人数が多く集まる行事ができない不便を感じている。
- ・利用時間(2時間以内まで)の制限は厳しく感じている。

### ②市民活動センターについての情報を何から得ていますか。(複数回答可)



### ③市民活動センター内の掲示物やセンターからの情報提供についてお聞かせください。

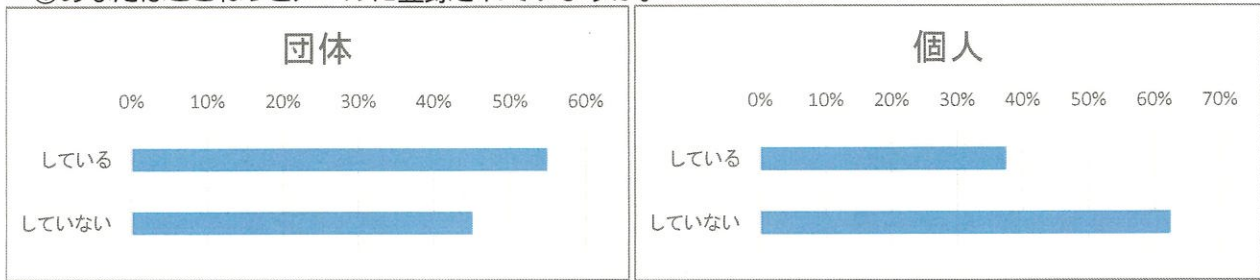


#### 〈主な意見〉

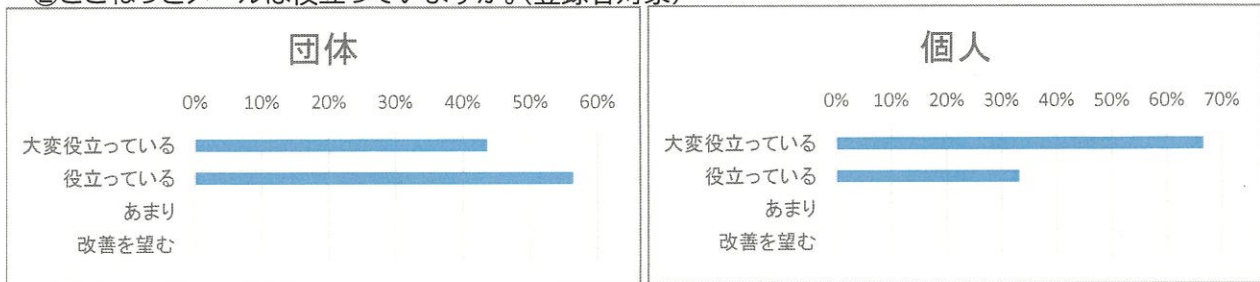
- ・壁等に色々な物が張ってあるが、小さな文字等読みづらい所がある。
- ・ものによっては、行政区の回覧板に入れてはどうか。

2 今年度導入した登録者宛に送信される情報メール(ここねっとメール)についてお尋ねします。

①あなたはここねっとメールに登録されていますか。



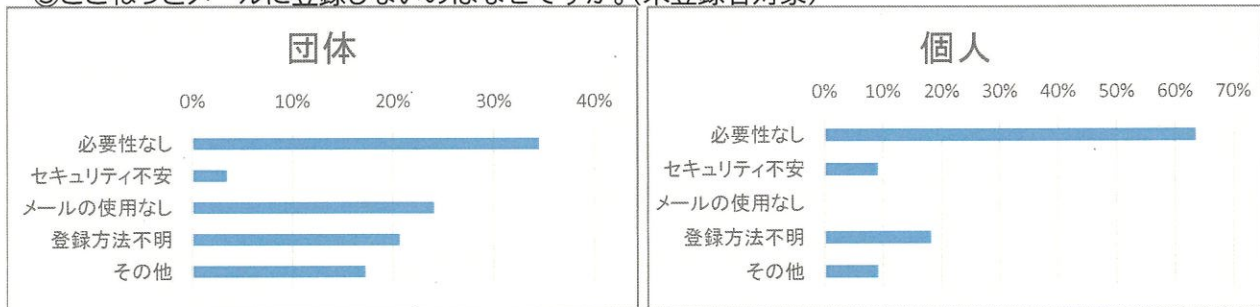
②ここねっとメールは役立っていますか。(登録者対象)



〈主な意見〉

- ・すぐに情報が見れて、その情報を会員さんに転送できるので便利。
- ・電話などは聞き間違いがあると思うが、メールでいつでも確認できるのはいい。
- ・今回のコロナ感染予防に対する休館、休館延長についてのメールは、会員にすぐラインによる知らせができ、いち早く対応できた。
- ・情報をメールで早く知らせてくれるため、会員たちに早く連絡ができ助かっている。

③ここねっとメールに登録しないのはなぜですか。(未登録者対象)



〈主な意見〉

- ・スマホ、パソコンを持っていないので利用できない。

3 市民活動センターの実施事業(講座・イベント等)について、ご意見・ご要望等がありましたらお聞かせください。

- ・世の中の変動が速い時代ですから、時代に即した事業はどんどんやっていただきたい。
- ・コロナの感染予防を行いながら、市民が楽しめて、明日への活力になるイベントを企画してほしい。
- ・コロナが落ち着いたらいろいろな講座やイベントを開催してほしい。
- ・ここねっと主催で、オンライン利用の会議及びzoom利用の会議などの講座を開催できないか。

4 市民活動センターの施設や運営全般について、利用者の立場から感じていらっしゃる点について、ご意見・ご要望等ありましたらお聞かせください。

- ・まだ市民活動センターの存在を知られていないのでは。
- ・会議や講座など、無料で使える場があるのは本当にありがたい。
- ・広報活動を積極的に行い、利用者を増やしてほしい。
- ・環境が類似する近隣市の市民活動センターと意見交換するなど、交流を図り佐野市民に一層役立てられるよう広域的視点で取り組んでほしい。

ご協力いただいた皆様、お忙しい中ありがとうございました。  
皆様からいただいた貴重なご意見を、今後のセンターの運営に活かしてまいります。





## NPO 法人 子どものとなり佐野 年越しセット配布会

令和2年12月28日

子どものとなり佐野は、「子どもの貧困」問題に目を向け、地域の子どもたちが子どもらしく安心して過ごせる居場所づくりを目指している団体です。設立し2年が経ちました。ここでは、「年越しセット配布会」について報告します。

年末28日(月)に、新型コロナウイルス感染症などでお困りの約50の子育て世帯の方へ食料品等をお配りしました。どまんなかたぬまでの一般寄付回収のほか、企業様や会員の方からの寄付等、様々な方にご協力いただきました。また、配布準備や当日は、一般ボランティアをはじめ、市内高校生や短大生の学生ボランティアの参加もあり、多くの力で実現できました。高校生からは「食材を受け取る親子の姿を想像したら、作業が捗りました」「受け取ってくれた子どもたちの笑顔が印象的でした」「ボランティアに参加して、人と人とのつながりが大切なんだと思います」「この活動をたくさん的高校生に知ってもらえたら…」など、感想をもらい、団体としても励みとなる活動となりました。

地域の子どもたちが安心して暮らせる市町を創っていくその一人に！皆さんも参画してみませんか？

子どものとなり佐野 副理事長 熊倉百合子

HP <https://kodomonotonari-sano.jimdofree.com/>

FB 「子どものとなり佐野」で検索してください！



## スノードーム工作教室

例年12月にはクリスマス会を実施してきましたが、多くの方が集まるイベントであるため、残念ながら中止せざるを得ませんでした。それに代わるイベントとして、12月13日、午前と午後の2回に分け、スノードーム工作教室を実施しました。

大人の方から未就学のお子さんまで、24名の方にご参加いただきました。参加者の方は思い思いの色のラメやビーズを手に取り、水やのりと混ぜた時にどのように見えるのかを確認しながら、丁寧に作業を進めていました。

完成したスノードームにシールやリボンを飾り付けて仕上げをし、可愛らしい作品が出来上がりました。



ここねっとのホームページが

# 新しくなります



より見やすく・より分かりやすく、ここねっとのホームページが4月1日より生まれ変わります。アドレスは同じです。ご登録の皆さんの活動に、ぜひご活用ください。

<http://www.kokonet-sano.jp/>

— お願い —

総会シーズンを迎えて印刷室のご利用がこみ合います。ご予約が優先となりますので、電話等で利用状況をご確認の上、仮予約をしてお越しください。

電話・FAX：0283-20-5166